

平第一小學校が郷土讀本の編纂

兒童の教育上に及ぼす好影響は蓋し絶大

平第一小學校では同校訓導中野目、坂内、野木、鈴木大和田、上川等の諸氏が委員となつて郷土讀本の編纂に努めるとなつた、要するに一般兒童に對し

郷土の 情緒や郷土としての地理的觀念歴史的智識や興味を中心として半意識的に訓育と教導してゆかうといふ處から生れたもので、この種の試みは本都は勿論本縣としても餘り類例がないので教育界や父兄間からも非常な

期待を

編纂の任に當つた前記各委員はいづれも同校に於ける眞面目な研究家ばかりであるから、定めし内容も實際的で充實したものであらうから愈々編纂され實際教授に應用されるやうになつたら兒童

教育上

影響は蓋し絶大なるものであらうと云はれてゐる、今その内容のあらましについて委員の説明を聞くに該讀本は正課として取扱ひいづれも尋常四年以上六年までに之を取入れ、材料は地理が十課歴史九課、公民六課の合計二十五課となし

主材や

挿畫の如きも鹽屋崎燈臺、新舞子、尼

平稅務署附近に三等局を新設計畫

平局は四丁目に移轉

近く正式に買収

平郵便局の敷地は既記の如く三丁目及び四丁目の兩候補地あり買収價格其他交渉中の處大体四丁目の候補地が適當と認められたるものゝ如く仙台遞信局は近く正式に買収手續を踏む事になるであらうが是れと同時に現在の位置より東寄りとなる關係上平稅務署附近に無集配の三等局を新設計畫するに同所附近より申請あり次第に直ちに調査に着手すべき旨田村局長の談である

傳書鳩試験

産業的に利用

平營林署に託して東京營林局では本縣平營林



家庭重寶記

家庭重寶記

油雜巾を洗濯するには、湯にアンモンニヤを少量加へそれに粉石鹼を入れて混ぜた中でもみますと奇麗に落

名馬の系統

閑院宮御貸下

榑田氏の愛馬「吉野號」はアンゲロノルマン雜種、鹿毛十四歳、たけ五尺三寸で郡内磐崎村の産、系統をたづねると先年閑院宮殿下がらてしまひます

耳の兎

◆六年女生の祈願
甲府市湯田町市立湯田小學校の六年女生徒さん達は元教へを受けた連雀町古川カッ代さんが十月上旬から病氣であるので一同申合せ毎日病床を訪ひ何くれとなく心から慰める事を日課となしあるがどうしても癒らないので毎朝市内の各神社へ参拜し只管平癒祈願してゐるので學校當局は生きた教材として近く表彰するを

全盛期で高級品なかく多く優良種も決して少くないカナリヤも現在では些か十姉妹のために壓迫されてる形ちであるセキセイは限られたる愛鳥家の手許に數多く飼育するゝに過ぎず色變り物までには前途尙遠遠の觀がある

質の悪い小兒のカゼ

カツリカスリカス

今年の感冒は特に小兒にはよくありませぬ、恐るべき肺炎を併發して來る愛ひがありますから先づその時の用意と手當について記して置かませう。その症候——風引きから水鼻を垂らしたきり發熱のなかつた子供が急に苦しげな呼吸を初め食慾不進を來し急に三十九度乃至四十度の高熱を發し

悪寒を

訴へるやうなのが氣管肺炎といふもので、その手當——發熱三十

醫者の

來られた後は萬事その指圖に従ふべきですが大体からいつてその療法手當は一定してゐるもので

九度以上といふやうな場合には直に醫者を迎へねばなりません、そんな場合は何よりも絶対安静が必要でこちらから連れて醫者の許へ行く等は避けなければなりません

のですからそれを順序よく記してみると、今云つたやうに安静にして臥床させ室は寒くないやうに六十度乃至六十五度くらゐの一定温度に保つて置く体温三十七度以上三十八度といふ

時には

水枕をさせ三十九度までは氷枕と氷嚢とを同時に用ゐる熱の低下を計らねばなりません、これは急性肺炎と異なつて常に体温の上下があるからです、やがて醫者も來られ色々手當を指圖される筈ですが酸素吸入のことも忘れ

特別の

手當として大切なものであります、更に咳を楽に切らせるために百倍の重曹水と食鹽水との吸入も忘れないうがよろしい。次に濕布ですがこれは普通の氣管枝カタルならばお湯でもよいのですが、肺

要領は

盃に一ぱいの西洋芥子を袋に入れ二合のお湯に溶解し洗面器の中に入らぬ布を濡して脊中から胸までぐるりと一廻りさせます。これはすべて醫者の指圖通りに行ひ若し病症がすんで心臓が弱つて來

場合に

は芥子泥の濕布をするやうにまですゝめて行きます、最後に病氣中は食慾を訴へませんが湯を許へますから本人の好きなやうにミルクスプーン半野水サイダーその他薄い番茶

救世軍平小隊 集会所新築

救世軍平小隊は晩近著しき發展を示し五十餘名の兵士及百數十名の信者を指揮するに至つたので各種の集會には現在の集會所にては狹隘を感じ事業遂行上の不便尠からざる有様なので小隊長日下少校が此程中校になつた記念事業として建坪百坪位の集會所を新築せんと計畫中である

などを盛んに興へる方がよろしい(磐城病院院長市原卯太郎氏談)